

前橋市モニター事業 赤城山古道プログラム開設調査 報告書

日 時：平成 28 年 11 月 20 日 8:30 ～ 19:07
場 所：赤城山、水沼駅温泉センター、大間々町、渡良瀬溪谷鐵道、上毛電氣鐵道
参 加 者：齋藤長作（群馬県自然保護連盟）、小池寛喜（赤城自然塾）、小林善紀（赤城自然塾）
協 力：水沼駅温泉センター、関越交通、渡良瀬溪谷鐵道、上毛電氣鐵道

前橋市内は濃霧、R 3 5 3 から上の標高では快晴、気温 1 0℃、微風 の中開始

8:30 上毛電鉄中央前橋駅ロビー集合 行程打ち合わせ

8:50 関越交通バス中央前橋駅停留所にて乗車、

9:28 さくらの広場にて下車



9:31 六道の辻への古道入り口 9:50 栗をさがしながら

10:07 姥子峠へのショートカットコース



10:14 六道の辻

10:29 姥子峠への古道

10:39 左手に鈴が岳



10:56 急坂の尾根道へ



11:20 姥子峠頂上



11:23 姥子地藏



11:38 白樺牧場



11:50 句碑の道



12:03 水原秋桜子句碑へ



12:09 ミズナラ林



12:11 昼食



12:32 湖畔の道 湧水



12:58 水位の下がった覚満淵



13:08 鳥井峠から



13:17 利平茶屋へ下り開始



13:29 御神水に寄る



13:46 カモンシカの出迎え



14:00 利平茶屋森林公園到着



14:21 山崖の滝



14:45 水沼駅温泉センターの出迎え



15:10 黒保根町上田沢の亀石



15:17 水沼駅温泉センター到着



15:18 わ鉄トロッコ列車交換



15:26 温泉入浴



16:15 夕食



17:40 大間々駅着



17:48 大間々町ぶらり散歩



18:28 赤城駅から上電に乗車

19:07 中央前橋駅着 古道マップの添削を依頼し無事解散



赤城山古道トレッキング、温泉、渡良瀬溪谷鐵道、上毛電鉄、大間々町ぶらり散歩

コメント

齋藤長作：公共交通機関を利用した古道トレッキング案は水沼駅温泉センター様の利平茶屋送迎案により、各段に実現性が増しました。

コース中、さくらの広場、新坂平、利平茶屋のトイレを常時利用可能に解放していただくことが、より質の高いサービスの観光イベントの鍵ではないでしょうか？

要所要所に古道をしのばせる石造物等が在り、良い企画になると思います。

小池寛喜：今回のコースは公共交通機関と自分の足で赤城山のすそ野から湖畔まで歩ける盛り沢山の楽しいプログラムだった。この時間帯ならば東京圏からの日帰りが十分可能で、天候などでの行程変更も比較的簡単安全に行える。

バスツアーを想定した場合には、入・下山口間で移動してもらえば行程時間を削減できるが、面白みも減る。登山後、水沼駅温泉センターでの入浴と凝った食事は満足度をアップさせる効果が高いので織り込みたいところだ。

バスツアーの場合の課題は、水沼駅温泉センターの予約対応数の可否範囲だろうか？

赤城山は木々が茂り展望の利く場所が少ない事から、春のツツジや初冬などお勧めの季節設定をしておきたい。特に初冬の南面のルートは関東平野の展望が素晴らしいので、多くの方々に楽しんでもらいたいと思う。

小林善紀：天候と同行者に恵まれ、快適な古道プログラム開設試行になりました。特記しておきたいことは六道の辻から富士山が雄大に見えたことです。8:50 バスにて前橋中央駅をスタートし 19:07 前橋中央駅にて終了のコースで、トレッキングは健脚コースでした。初心者コース、中級コース、一泊コース、逆廻りコース等、これから可能性を探求できます。収穫は利平茶屋と水沼駅の間が水沼駅温泉センターで夕食と入浴を 2,000 円/1 名で利用することにより、車両輸送が可能になったことです。

水沼駅温泉センターの車両輸送のキャパは予約条件付きで 40 人前後まで可能と思われます。